

Uta no Akari

つしけさ どりと えぞやら るけくせ いたをた えまひま にえとえ ぞやのや なわこみ れれこく

[illegible]

たん かざ にい そき そづ ぎか たせ また えま え

、D 、Æ 、É 、♢ 、Ī 、ĩ 、ø 、½ 、Ü 、
、» 、Ē 、| 、Ē 、₃ 、₁ 、½ 、Ü 、
、
、â

信心があって足ることを知るの、大きな利得である。ただ衣食があれば、それで足りるとすべきである。

テモテ前書 6:6, 8

「たとい、わたしの来る時まで彼が生き残っていることを、
わたしが望んだとしても、あなたにはなんの係わりがあるか。
あなたは、わたしに従ってきなさい。」 ヨハネ 21:22

5

ひとりひとり
お主よわれらの 一人一人の
心に^す来たりて 住まわせたまえ。
われらのすべては ^{たがい ゆた}互に豊けき
主^{たまもの}の賜物を ^{さず}授からざるや？

6

れい いのち み
主よ 霊と命 われらに満たし
きよ たも
心を清けく 保たせたまえ。
おのおの まこと
われら各々を 愛と真にて
とわ み むす
永久になが身に 結ばせたまえ。